

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 4 年 6 月 21 日

作成者：東川 栄一

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋自然の会	
事業名	日時(期間)、場所
自然観察会	令和3年10月2日
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
奥池周辺の樹木、植物 etc. を観察 自然の有り様を観察	(20) 人
	参加者数
	(6) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
芦屋市の奥池周辺をフィールドとし、一般参加の方たちにも着目部にある身近な自然に角虫、樹木、植物などを観察しながら知識を得るということが、心身の健康に繋がることを理解・意識してもらうことができた。イベントに参加する市民も増えることで、市が推奨するヘルスアップ事業への貢献にも繋がることによる。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
芦屋自然の会は、30余年前に有志で集まり、現顧問の石市先生を中心として、芦屋市の自然とその生態系を探究するのを目的にスタートし、以来芦屋市内にとどまらず、広く近畿圏を中心に環境・文化にも観察を広げて、今日に至っています。今後共会は、その理念を継承し、活動を続けて行く予定です。但し、会員の高齢化が進んでおり、万全とはいえない状況です。参加者を募ります。	